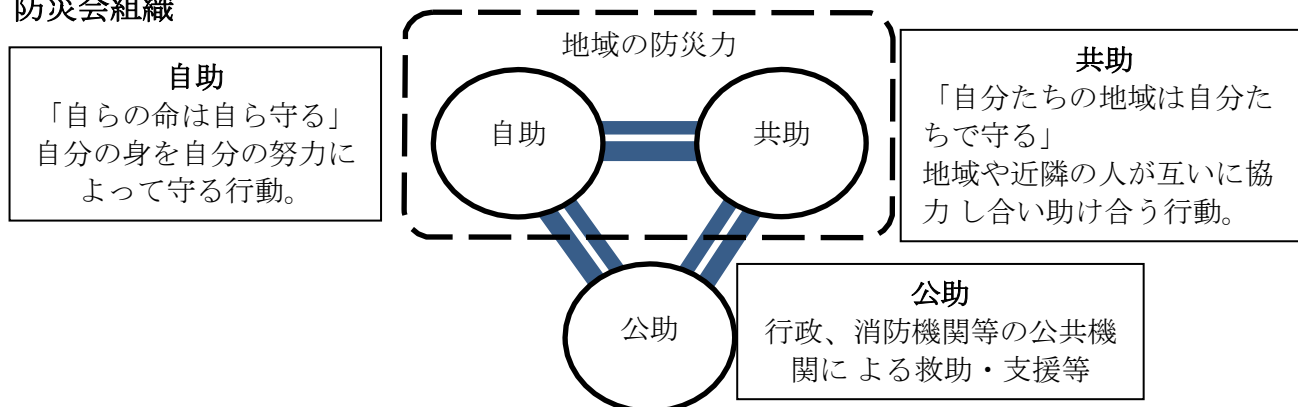


自治会・自主防災会- 災害時活動計画

～みんなで生きのびるために～

2022年5月
茅ヶ崎市浜竹四丁目

防災会組織



災害対策の最も基本となる法律である「災害対策基本法」において、災害対策の基本理念、市町村の責務、住民等の責務が規定されています。

■ **基本理念** 災害対策基本法第2条の2第2項（抜粋）

住民一人一人が自ら行う防災活動及び自主防災組織（住民の隣保協同の精神に基づく自発的な防災組織をいう。）その他の地域における多様な主体が自発的に行う防災活動を促進すること。

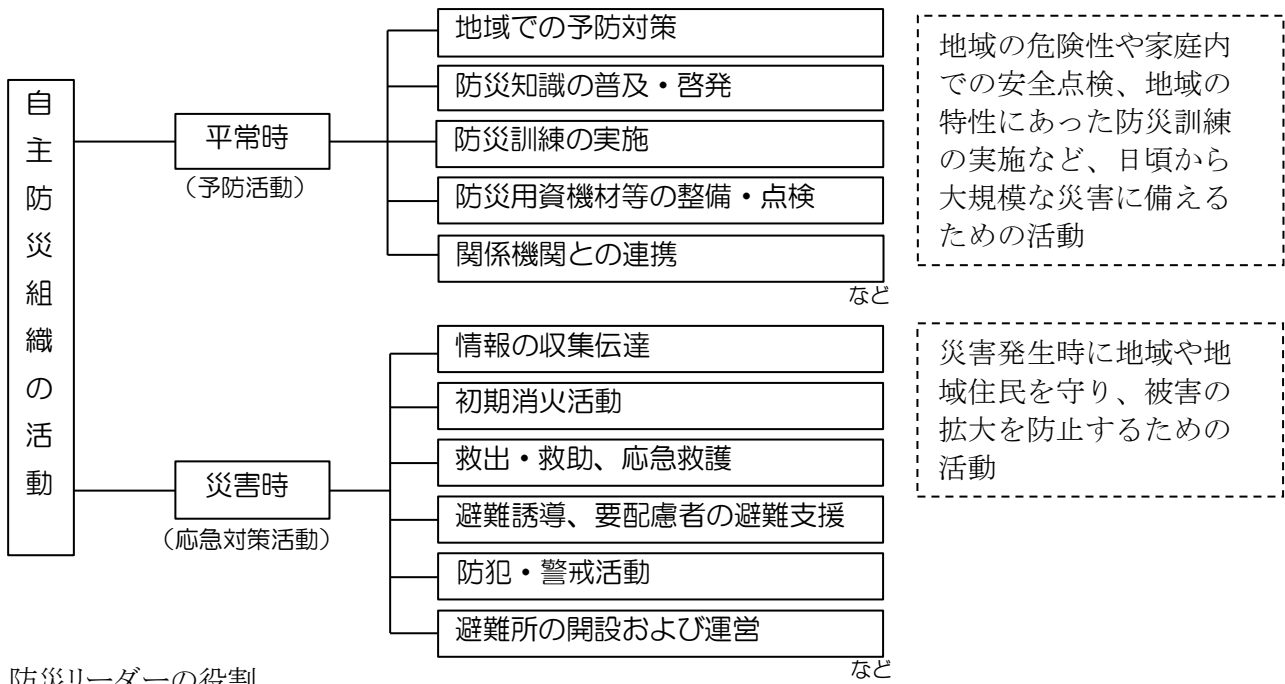
■ **市町村の責務** 災害対策基本法第5条第2項（抜粋）

市町村長は、自主防災組織の充実を図るほか、住民の自発的な防災活動の促進を図り、市町村の有する全ての機能を十分に発揮するように努めなければならない。

■ **住民等の責務** 災害対策基本法第7条第3項（抜粋）

地方公共団体の住民は、基本理念にのっとり、食品、飲料水その他の生活必需物資の備蓄その他の自ら災害に備えるための手段を講ずるとともに、防災訓練その他の自発的な防災活動への参加、過去の災害から得られた教訓の伝承その他の取組により防災に寄与するように努めなければならない。

自主防災組織の主な活動



防災リーダーの役割

防災に関する基本的な知識や技術を身に付けるとともに、地域の安全点検や危険箇所の把握に努め、日頃から地域防災力の向上を目指し、自主防災組織の一員として、自主防災組織の活動を円滑かつ実効性のあるものとするために、地域防災の中核としての役割を担います。

地震災害時の活動計画



時系列	状況と対応	自治会・自主防災会の活動・役割
発生直後	個人の活動が中心(自助) ・自分の身を守る。 ・家族を守り。 ・津波の恐れがあれば避難する。	○自分と家族の安全確保 ○津波警報発令時、緊急避難が必要な時の避難誘導 ○災害時要援護者の避難支援(津波警報時) ○近隣での助け合い(出火防止、初期消火、救助・救護等) ○地域の安全確認
2時間後	地域活動拠点、浜四災害対策本部を立ち上げ。	○兵金山会館が安全で使用可能ならば地域活動拠点として、浜四災害対策本部を立ち上げる。 (兵金山会館が使用不可の場合は松浪コミセンに置く)
数時間～1日後	地域で救援活動にあたる人も含めて、大部分の人が被災者であり、生命の危機、家屋の倒壊、ライフライン等の途絶に対し、自助と地域住民の共助が中心。	○組長への連絡と組長による安否、状況確認依頼(災害時用紙①) ○組長からの安否・状況確認報告を含む情報の整理・分析 ○情報の収集・伝達 ○各種活動の指揮・総括、活動要員の確保および派遣 ・消火活動 ・救出・救助・応急救護 ・避難誘導(主に大規模火災発生時) ・災害時要配慮者の避難支援(主に大規模火災発生時) ・防犯・警戒活動 ○避難所の開設および運営の協力 ○災害対策地区防災拠点(松浪中学校-避難所)への安否確認結果や被災状況の報告と連携(災害時用紙②)
数日間	行政や公的機関による緊急対応や地域住民と自主防災組織による、消火、避難、救出・救助、応急救護、給食・給水等を実施する時期となる。外部から様々な支援活動、人材、支援物資が入ってくる時期でもある。	○避難所の運営 ○給食、救援物資等の配布 ○清掃衛生の実施 ○自治体および関係機関の情報伝達 ○空き巣・窃盗などへの防犯・警戒活動 ○他団体への協力要請 ○災害時要援護者への配慮 ○ボランティア活動のニーズの把握

茅ヶ崎市災害対策本部

災害対策地区防災拠点(松浪中学校)

地域活動拠点(浜竹四丁目兵金山会館)

災害対策本部の組織、役割と責任

	組織	役割・責任	氏名(班リーダー、メンバー)	携帯番号
1	災害対策本部長	災害対策本部の立上げ、参集要否の決定、不測の事態に関する危機管理を行う。 浜四災害時活動計画の発動・解除の宣言	末松一豊 (代行:※に準ず)	080-3395-2951
	本部長補佐	本部長を補佐し、意思決定をサポートする。	小池 正紹 (代行:※に準ず)	090-3100-0421
2	災害対策本部メンバー (不在、/	浜四内緊急連絡(各種指示伝達等)情報班: 浜四内各種指示、情報伝達と情報収集を行う。避難行動要支援者や要援護者との連絡を含む。	水口 靖 (代行:広報(加藤、松井、柳生、山崎)、民生委員(宇野、小河原、堀籠)	080-5937-0411
		浜四外緊急連絡(市役所、避難所、消防他)	水口 靖 (代行: 小池)	080-5937-0411
		総務班: 災害対策実施状況の全体管理、安否確認・被害状況の情報管理を行う。	三平 聡 (代行:書記(鈴木和、加瀬)、監事(野澤、井上)	0467-83-2408
		給食(食料物資)班(兼避難所運営班): 社会インフラ復旧状況の把握、食品、飲料、備品、緊急・復旧物資の調達を行う。	吉田 力 (代行:大類)	090-4067-5773
		会計班: 緊急対応期間中の財務・資金管理、会計を担当する。	大類 ひさ枝 (代行:吉田)	080-5050-9634
		消火班: 初期消火、類焼防止を実施する。移動式ホースや街頭消火器、家庭消火器、井戸水バケツリレー等を行う。消防隊の連絡、誘導も行う。	山田美都子 (代行:環境部(太田)	090-3916-4674
		救出・救護班: 災害時に倒壊家屋等からの救出、負傷者の救護等を行う。医薬品・救急用品の手配も行う。	吉田 力 (代行:体育部(鈴木、佐伯、永井、加瀬)	090-4067-5773
		避難誘導・防犯班: 津波以外の緊急事態の避難を誘導する。緊急事態解消後は浜四内防犯・警戒活動を行う。	宮田弘子 (代行:防犯(加藤、関)	090-1659-5302

(※)災害対策本部長の代行順位: 第一:小池正紹 第二:水口 靖 第三:

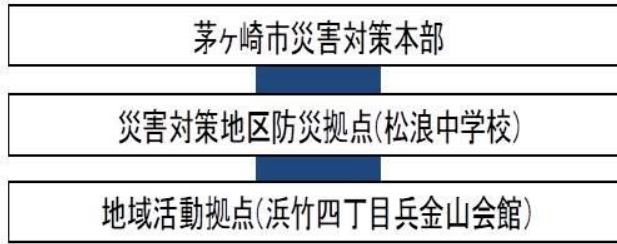
災害対策本部の参集要件 at 地域活動拠点

参集候補地	名称	責任者	住所・連絡先
候補1: 参集決定後 30 分以内	兵金山会館	末松一豊(代行:小池正紹)	浜竹 4-6-9 電話番号:58-4767
候補2: 参集決定後 60 分以内	松浪コミセン	末松一豊(代行:小池正紹)	常盤町 22 電話番号:87-8855
候補3: 参集決定後 90 分以内	安全な個人宅:(例)災害対策本部長自宅		
災害対策本部運営に必要な最低要件	<ul style="list-style-type: none"> ● 被災を免れていること/安全な場所であること ● 携帯ラジオ・テレビ等情報収集機器、スマホ、携帯電話、電池式充電器 ● トランシーバー、照明器具 ● 浜四災害時活動計画文書、白板、文具一式、パソコン、プリンター ● 非常食、飲料水3日分程度*人数分、毛布(寝袋)*人数分 		

浜四「生きのびよう」対応の概略フロー

時間	浜四災害対策本部	組長	自治会員・住民	災害対策地区 防災拠点・避難 所(松浪中学校)
～2 時間	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ○各自自分および家族の安全の確保 ○大津波警報発令時は避難 ○火災発生時は初期消火 ○近所の救出、救助、応急救護活動 ○災害時要援護者の安否確認 ○大規模火災発生時にはテラスモール方面神台公園等の広域避難場所へ 	-
～6 時間	<ul style="list-style-type: none"> ○地域活動拠点を選定し、災害対策本部を設置・参集 ○浜四災害時活動計画の発動 ○消火、救出、救助、救護活動 ○情報収集・整理 ○組長に情報提供、組内安否確認依頼⇒ ○地域内被災状況の把握 ○安否確認報告集計 ○浜四_地域被災状況報告 1 ↑ ○被災地域内の巡回・広報 	<ul style="list-style-type: none"> 組内安否確認 ←組内安否報告 近隣の共助・近助 	<ul style="list-style-type: none"> ○ご近所の救助、救出 ○ご近所の消火 	<ul style="list-style-type: none"> ○災害対策地区防災拠点設置 ○地域被災状況報告集計
～当 日	<ul style="list-style-type: none"> ○消火、救出、救助、救護活動 ○地域内被災状況の把握 ○浜四内安否確認 ○浜四_地域被災状況報告 2 ↑ ○被災地域内の巡回・広報 ○防犯・警戒活動 			<ul style="list-style-type: none"> ○避難所の開設および運営
2日 目	<ul style="list-style-type: none"> ○消火、救出、救助、救護活動 ○地域内被災状況の把握 ○浜四内安否確認 ○浜四_地域被災状況報告 3 ↑ ○被災地域内の巡回・広報 防犯・警戒活動 			<ul style="list-style-type: none"> ○避難所の運営
3日 目	<ul style="list-style-type: none"> ○消火、救出、救助、救護活動 ○地域内被災状況の把握 ○浜四内安否確認 ○浜四_地域被災状況報告 4 ↑ ○被災地域内の巡回・広報 防犯・警戒活動 			<ul style="list-style-type: none"> ○避難所の運営

災害発生時の行動と役割



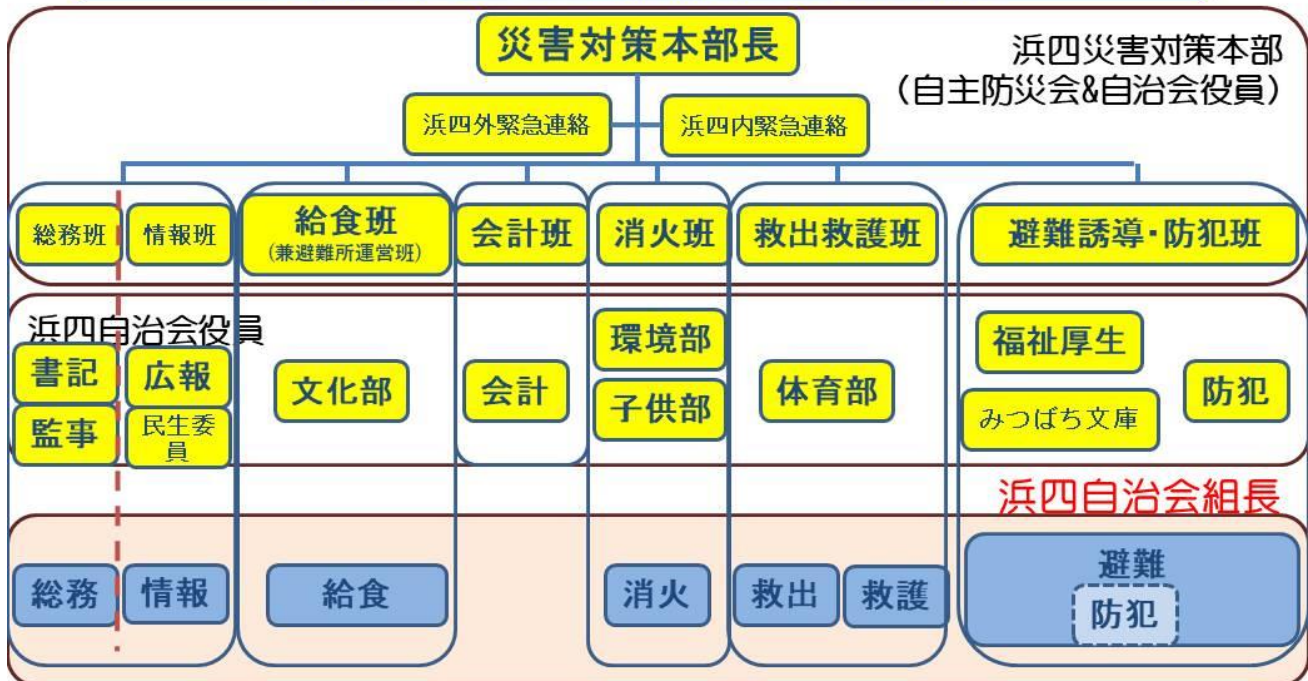
兵金山会館(または代替場所)に浜四災害対策本部を設置(2時間以内)



- 浜四組長の方は
- まず組長さん自身が生きのびる
 - 家族の無事・安全を確認
 - 地震二次被害、津波、火災から安全を確認
 - ご自分の組内の安否確認と組内安否確認表記入
 - 兵金山会館の災害対策本部に報告
 - 家族・家庭に問題がなければ災害対策本部活動に参加

災害発生(および防災訓練)時の行動と役割

兵金山会館(または代替場所)に浜四災害対策本部を設置



各担当の活動内容は主に次のような役割です

平時（平常時）と非常時（災害発生時）

	平 時	非 常 時
総務担当 	<ul style="list-style-type: none"> ○名簿の作成 ○要支援者等の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ○各担当の活動の把握、本部長報告 ○非常時は情報収集担当と連携し、名簿に従い住民の安否確認 ○問題・対策状況の書き出し、管理
情報収集担当 	<ul style="list-style-type: none"> ○住民への連絡体制、手段の検討 ○情報収集・伝達訓練の実施 ○防災意識の啓発に関する広報 ○公的防災機関との連携確保 	<ul style="list-style-type: none"> ○災害情報を住民に対して正確かつ迅速に伝達 ○被害情報を収集し、本部へ報告 ○混乱回避、出火防止等の広報
消火担当 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭の消火器設置推奨、街頭消火器の確認、点検、移動式ホース点検 ○初期消火訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○火災発生情報の把握と避難か消火かの判断と住民の誘導 ○初期消火活動(移動式ホースは最低2人必要)
救出救護担当 	<ul style="list-style-type: none"> ○応急手当、衛生知識の普及 ○救命講習への参加 ○備蓄医薬品、救助機材の確保、点検 ○技能、ノウハウ、機材を持った住民・家の把握(例：看護師、油圧ジャッキ等) ○救助用資機材の点検、確保、訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ○避難誘導担当と連携しての速やかな救出、救助 ※救出活動は危険を伴う場合があるため、二次災害に十分注意 ○負傷者の搬送、応急手当の救護 ○避難・救護所での救護活動への協力
避難誘導担当 	<ul style="list-style-type: none"> ○避難誘導訓練の実施 ○避難路の安全点検 ※危険箇所（ブロック塀、落下の恐れのあるもの）などの確認等 ○避難行動要支援者の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報収集担当と連携、避難呼びかけ ○災害の状況、津波の情報、風向きから安全な経路を選択しての避難誘導 ○避難行動要支援者の避難確認 ○避難地での安否確認
給食給水担当 	<ul style="list-style-type: none"> ○食料、飲料水、トイレ用品の個人備蓄についての普及啓発 ○物資保管・運搬手段の点検 ○炊き出し用資機材の確保、点検、訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ○食料や水、救援物資等の受入、配布 ○必要に応じて炊き出し ○避難所(松浪中学校)での避難所運営活動への協力
防犯警戒担当 	-	<ul style="list-style-type: none"> ○非常時に多発する盗難などへの防犯・警戒活動 ○安全になるまでの期間継続 ○要員は適宜シフトし、体制強化する

各担当の防災訓練時の活動内容は主に次のような役割です

防災訓練時(平常時)の役割と準備事項

	防災訓練時	準備事項または入力情報
総務担当 	<input type="checkbox"/> 安否不明・未確認 の名簿、支援必要箇所・家庭の把握とリスト作成管理 <input type="checkbox"/> 発生した問題・対策状況の書き出し、管理	1. 浜竹住宅地図 2. 組長からの安否確認票を確認、集計、未確認の組を地図上に確認 3. 発生問題対策状況の書き出し、管理 4. 被災情報報告書の作成、浪中へ提出
情報収集担当 	<input type="checkbox"/> 住民への連絡体制、手段の決定 <input type="checkbox"/> 情報収集・伝達訓練の実施 <input type="checkbox"/> 地区防災拠点浪中との連携	1. 地区防災拠点(浪中)からの伝達情報を確認、伝達手段を検討、伝達 2. 混乱回避、出火防止等の広報 3. 状況シートと安否未確認組情報から、情報収集に向かう
消火担当 	<input type="checkbox"/> 会館の消火器、会館近くの街頭消火器の確認と持ち込み、消火 <input type="checkbox"/> 移動式ホースによる消火	1. 浜四防災マップ(生きのびよう裏) 2. 状況シートで要対策場所を判断、最も近い移動式ホースを調べ、 3. 最低3人で向かう
救出救護担当 	<input type="checkbox"/> 機材、技能を持った住民・家の把握 <input type="checkbox"/> 応急手当の実施 <input type="checkbox"/> 備蓄医薬品の確保、点検 <input type="checkbox"/> 救出・救護用資機材の点検・確保	1. 浜竹住宅地図、状況シートで救出/救護場所特定、必要防災資材特定 2. 倉庫在庫リストから防災資材を出し 3. 救出、救護に向かう
避難誘導担当 	<input type="checkbox"/> 避難路の決定 <input type="checkbox"/> 避難誘導訓練の実施	1. 状況シートで状況把握(地震直後または地震6時間後の大規模火災発生) 2. 浜四防災マップ(生きのびよう裏)、浜竹住宅地図で避難路の決定 3. 避難誘導に向かう
給食給水担当 	<input type="checkbox"/> 食料、飲料水、トイレ用品の在庫の確認と点検 <input type="checkbox"/> 物資運搬手段の点検 <input type="checkbox"/> 炊き出し用資機材の確保、点検	1. 状況シートで状況把握 2. 食料、飲料水、トイレ用品在庫確認 3. 倉庫在庫リストから必要な品物取り出し、炊き出し準備にかかる 4. 必要物資を届けに向かう
防犯警戒担当 	<input type="checkbox"/> 非常時に多発する盗難などへの防犯警戒活動 <input type="checkbox"/> 防犯警戒の(複数)巡回ルート決定 <input type="checkbox"/> チームで防犯・警戒活動の実施	1. 浜竹住宅地図 2. 状況シートから防犯警戒の複数巡回ルートの決定とチーム編成(2人一組) 3. 防犯警戒の巡回に向かう

